

単機関研究用

研究課題名：異なる測定原理の角膜厚測定装置における中心角膜厚測定値に関する後向き研究

1. 研究の対象

2017年2月1日～2022年4月30日に当院で中心角膜厚を測定された方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

緑内障は視野障害が慢性的に進行し失明に至る病気で、日本の失明原因として最も多い疾患です。緑内障の治療は、眼圧を下げるのが有効とされており、治療や経過観察を行う上で眼圧を測定する必要があります。眼圧の結果には角膜の厚み（角膜厚）が影響を及ぼすことが知られており、より正確な眼圧を得るためには、角膜厚を測定し、眼圧を補正する必要があります。

角膜厚を測定する機器は複数あり、先行研究では、測定した機器によって測定値が異なる結果が出ています。本研究では、当院眼科で使用されている装置での測定値を解析することで、先行研究と違いがないか検証することが目的です。

方法としては、電子カルテのデータから以下の項で挙げた情報を収集して、解析を行います。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2023年03月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号（情報管理に使用）、年齢、性別、視力、眼圧、角膜厚、角膜曲率半径、屈折値、診断名、眼軸長、治療歴（手術歴、処置歴）、角膜の所見、測定機器の種類

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 眼科

担 当 者：眼科・視能訓練士・山下章子（研究責任者）

電話番号：0952-34-2384

【この研究での試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないように処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院の研究実施許可日より2023年03月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載しているものです。

臨床研究センターHP <http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。